

国際ロータリー第2840地区 2005-2006年度

ガバナー月信



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
to Rotary club presidents and secretaries

超我の奉仕

2006
3



曾我ガバナー事務所

〒371-0026 群馬県前橋市大手町3-3-1 群馬県中小企業会館3F

TEL.027-234-2840 FAX.027-234-0555

URL <http://www.rid2840.jp> E-mail soga@rid2840.jp

Vol.9



[目次]

ガバナーメッセージ 世界ローターアクト週間によせて

2005-2006年度ガバナー 曾我隆一 ……2・4

委員会報告

諮問委員会(第3回諮問委員会及び津久井G.E.社行会) ……5・6

米山奨学委員会(米山奨学生選考会及び歓送会) ……7・8

広告 奨学生申請の募集

ロータリー財団国際親善奨学生 ……9・10

ロータリー世界平和フェロシップ(旧称 ロータリー世界平和奨学生) ……11・12

韓国訪問レポート ……13

カトリナ基金礼状 ……14・15

地区主要行事一覧 ……16・17

今月のガバナー ……18

新会員紹介 ……19

訃報 ……20

文庫通信 ……21

出席報告/今月の予定 ……22

世界ローターアクト週間によせて



国際ロータリー第2840地区
ガバナー 曾我隆一

会長・幹事の皆様こんにちは！！

三寒四温の不順な気象が続きますが、一步一步春の確かな気配が感じられます。3月は会計年度末、決算月でもあり、何かとご繁多とは思いますが、クラブの例会や行事に工夫を凝らして楽しいものにご努力して下さい。

さて、1993年、RI 理事会はローターアクトの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を、「世界ローターアクト週間(World Rotaract Week)」に指定しました。

ロータリーは新世代のためのプログラムとして、インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換を中心に展開しています。その中でも、ローターアクトクラブ(RAC)は、18 - 30歳の若年成人を対象に、奉仕を志向する市民と指導者を育成するため、ロータリークラブ(RC)が提唱する世界的な団体であります。世界では約186,277人の会員と8,099人のクラブ(2005年10月31日公式データ)があり、日本では412クラブ、4,610人の会員、当2840地区では12クラブ、85人となっています。

一般的に世界と比して、日本、当地区内においてもその実態は必ずしも活発とは言い難い状況が続いて、特に会員数の低迷に悩まされています。そのような中で、日本最初のRACとなった、ノースシャーロットRACと同じ1968年創立の埼玉県、国際商科大学RAC(現川越RAC、提唱は川越RC)は、現在でも63名の会員を誇り、非常に活発に活動されています。他にも、元気なRACはあり、八幡RAC(第2700地区 福岡県)や東京荒川RAC(第2580地区 東京都)などは当地区でも見習わねばならないクラブと思います。是非、各RAC提唱RCの会長、RA委員長には他地区のRACの活動状況を参考にさせていただき再活性化へのご尽力をお願いします。

同時に地区としても、「ローターアクト指導者研修会」をより充実する必要があります。国際レベルでは、国際大会には必ず、RAのプログラムが用意されて、世界中から RAC 関係者がワークショップを賑わせています。今年のマルメ・コペンハーゲン大会でも大会開始直前にマルメで登録料無料の RA 会議が予定されています。

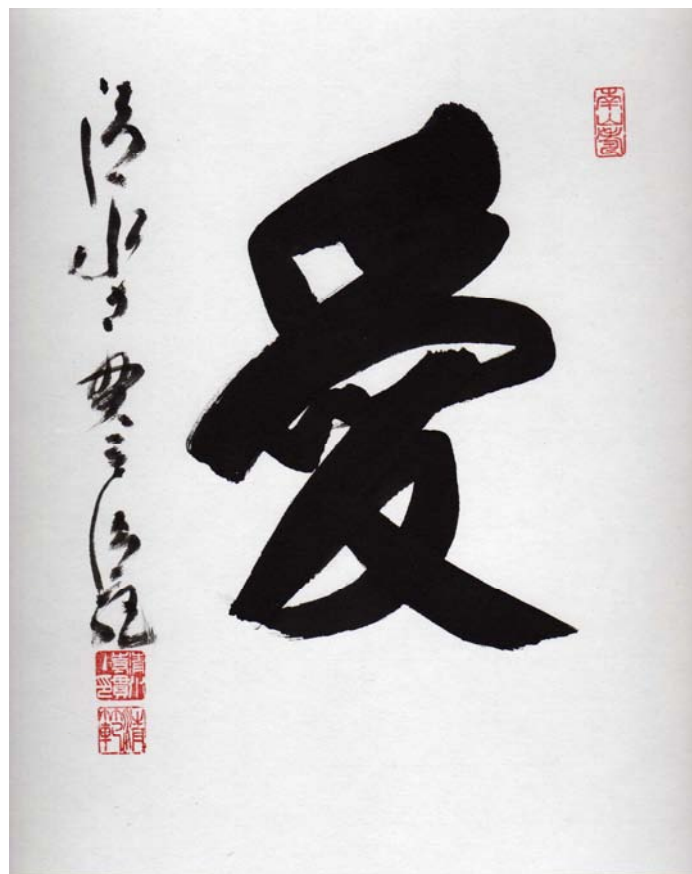
ロータリー第2世紀の主役は新世代の人達です、各クラブレベルから、もう一度次世代を育成する大切さを再認識し、行動しましょう。

【ロータリー・メモ】

ロータリー理念の魅力

平成18年が愛のあふれる良き年でありますようにと、同期ガバナーである大久保 昇さん(第2650地区)から、平成17年の「今年の漢字」である「愛」(清水寺・森 清範貫主ご揮毛)の色紙をいただきました。(写真参照) 森貫主の「相手の喜び、悲しみが伝わってくるのが愛。観音の慈悲にも通じる」というメッセージが添えられていました。

昨年来、マンションなどの耐震強度偽装問題やライブドアの株式市場を巡る不祥事件が相次ぎ、金銭至上主義に警鐘がならされています。これに関連して思い出すのは、2004年2月アナハイムにて行われた国際協議会での2002-03年度RI会長ビチャイ・ラタクル氏の講話であり、改めて再評価すべきです。当時アメリカで起きたエンロンやワールドドットコムの不祥事に触れ、ロータリアンのあるべき姿について熱情を込めて語られています。『ロータリーの友』2004年10月号に第2580地区パストガバナー佐藤千壽氏による邦訳で掲載されました。



より詳しくは、佐藤パストガバナー著の『吾が内なる道德律』でラタクル氏と1991-92RI 会長ラジェンドラ・K・サブー氏の素晴らしい考えを披瀝されていますので、是非ご覧下さい。

ロータリーは100年の間、その時代なりに紆余曲折がありましたが、先達ロータリアンの知恵と勇気で乗り切り、今日101年目のロータリー第二世紀へ受け継がれています。

ロータリー永続・発展の最大の根拠は「ロータリー理念」が正しく、普遍的真理に裏付けられているからであります。今年のテーマ「超我の奉仕」そして「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」はロータリー理念を端的に表しています。ロータリーの基本は職業倫理の醸成にあり、ロータリーを通じて「自己の徳性を磨くこと」「自己の心を磨くこと」であります。究極的には「自己犠牲」「愛」へと昇華し、人の幸せを限りなく祈ることに結びつくのであります。

ここで、ポール・P・ハリスが1911年11月のザ・ナショナル・ロータリアン紙に掲載した言葉を紹介します。「ロータリー発展において現段階で最も喫緊な課題は、クラブの数を増やすことでも無く、人数を多くしてクラブを大きくすることではない。大事なものは、正しく、より確固たる哲学を進展させることである。それは、哲学を理想化し、定型化してロータリーが恒久的に成功し続ける必要性だけに固執するのではなく、もっと大切なのは繰り返し、繰り返して哲学を実践し、本当に正しいものにしていくことである。」(曾我邦訳)

毎週の例会、PETS、地区協、地区大会、地区内外の各種セミナー等々で絶えず、ロータリーの歴史・理念・哲学を学び、外で実践することを繰り返すことこそ、クラブが活性化して、ロータリーの魅力が蘇る道であると確信します。

米山梅吉翁曰く「ロータリーの例会は人生の道場である」と。

(ガバナー 曾 我 隆 一)

第3回ガバナー諮問委員会報告

地区幹事 坂内光政

1月28日(土)前橋東急インホテルにおいて第3回ガバナー諮問委員会が開催されました。曾我ガバナーより地区大会、合同公式訪問、GSE、RI ステンハマー会長来県記念合同IM等について詳細な報告がされました。出席者並びに議題は次のとおりでした。

出席者 ガバナー・曾我隆一、ガバナーエレクト・津久井義孝、諮問委員・吉野一郎、高木貞一郎、清章司、森田均、**地区幹事**・坂内光政、長谷川嘉宣、**地区会計長**・横田秀治、**地区財務委員**・岡田孝夫、事務局(副幹事)本田博己

- 議題**
1. 2007 - 08年度ガバナーノミニー決定について
2005年12月27日、2005 - 06年度ガバナー指名委員会は、2007 - 08年度ガバナーノミニーに横山公一君(沼田RC)を選出した旨報告されました。
 2. 2008 - 09年度地区ガバナー候補者推薦依頼について
2008 - 09年度地区ガバナー候補者を2006年3月31日までにクラブ例会採択決議をもってガバナー事務所宛提出いただきたい旨各クラブ宛依頼することと致しました。
 3. 地区会委員数報告(過去5年度会員数月別推移報告)
地区幹事より1月1日現在の地区内クラブ数、会員数が報告されました。
 4. 上期地区主要行事及び下期行事予定について
地区幹事より上期地区主要行事、カトリーナ・ハリケーン災害義捐寄付及びカムリー・バンク募金並びに下期行事予定が報告されました。
 5. 05 ~ 06地区資金上期報告
横田地区会計長より地区大会決算を含む地区資金上期報告がされました。
 6. 津久井年度地区運営方針について
津久井ガバナーエレクト及び長谷川地区幹事から次年度地区運営方針について詳細な提案がなされ了承されました。



津久井義孝ガバナーエレクト壮行会

1月28日(土)前橋東急インホテルにおける第3回地区諮問委員会終了後2月16日～23日米国サンディエゴで開催の国際協議会に出席される津久井義孝ガバナーエレクトの壮行会が開催されました。曾我ガバナーの友情あふれる激励、重田政信 RI 理事の乾杯のご発声の後、パストガバナー各位からのあたたかなご声援が述べられ和やかななか、盛会のうちに終了いたしました。



米山奨学生選考会開催報告



副幹事 矢端 和之

05 - 06 年度 米山奨学生選考会が平成 18 年 2 月 4 日(土)前橋東急インにて開催されました。

面接試験に先立ち 9 時より、曾我ガバナーを始めとして 12 名の地区選考委員の面接準備会を行い、審査・質問内容の確認を致しました。

特に富田米山委員長より「個人情報保護の観点からプライバシーの侵害には注意するように」等の質問留意点についてアドバイスが有りました。

本年度は 38 名の応募者が有り、10 時より午前 20 名、午後 18 名の面接試験を 4 審査グループに分かれて実施。

応募学生の中には予備知識を身に付け準備万端で臨んだ者や、ぶっつけ本番でしどろもどろの者など千差万別でしたが、どの学生も真剣に取り組んでいた様子が窺えました。

面接試験終了後、選考委員会による最終選考を行い、慎重な審査の結果、16 名の合格者と 4 名の補欠を下記の様に決定致しました。

記

大学別 : 群馬大学 6 名、
高崎経済大学 4 名、
東洋大学 3 名、
共愛学園大学 2 名、
上武大学 1 名

国籍別 : 中国 8 名、
インドネシア 2 名、
マレーシア 2 名、
バングラディッシュ 1 名、
ネパール 1 名、
トルコ 1 名、
韓国 1 名



以上

米山奨学生歓送会開催報告

地区副幹事 矢端 和之

2005 2006 年度米山奨学生 歓送会が平成 18 年 2 月 25 日(土) マーキュリーホテルにて開催されました。

奨学生 10 名とカウンセラーを含むロータリアンの総勢 26 名の出席をいただき、12 時に開会。

曽我ガバナーによる「世界、アジアの平和のためには相互の交流が必要であり、日本で学んだことを生かして尽力してもらいたい。」という挨拶で始まり、高木米山記念奨学会理事、富田米山奨学委員長よりスピーチをいただきました。

カウンセラーへ感謝状、奨学生には終了証を贈呈し、金子米山奨学委員の乾杯で懇親会がスタート。

大路米山学友会 会長より祝辞と学友会への入会についてお話をいただいた後、奨学生全員よりスピーチをもらいました。

日本に留まり研究を続ける学生、日本で就職をする学生、また帰国して就職をする学生等など、今後の進路や抱負、思い出を語ってもらいました。

終始和やかな雰囲気の中、岡田米山奨学委員による閉会の挨拶で終了致しました。



2007 - 2008 年度 R I 第 2 8 4 0 地区 (群馬県)

ロータリー財団国際親善奨学生申請の募集

2006 - 2007 年度

ロータリー財団委員会委員長

清 章司 (藤岡 R C)

2006-2007 年度ロータリー財団の活動のひとつとして国際親善奨学金申請の募集をいたします。

このプログラムはシェアシステムを通じて選択されたものです。山崎ガバナー年度に寄付された一般寄付の合計額の 50% が地区財団活動資 (DDF=District Designated Fund) となり、それを曾我ガバナー年度で選択・募集し、津久井ガバナー年度で選考し 2007-2008 年度で実施することになります。

各ロータリークラブの皆様には、その地域に向けて積極的に広報を行っていただき、より多くの学生に機会が与えられますようご努力いただきたいと思います。

各クラブでは下記 A・B、2 種類の国際親善奨学金にそれぞれ 1 名までの候補者を推薦することができます。優秀な学生が多数応募して下さるよう申請者をご指導下さい。

申請書のお取り寄せ及び提出、奨学金全般に対するご質問は津久井ガバナーエレクト事務所が窓口となっております。

記

1. 募集する国際親善奨学金の種類と人数

A. 1 学年国際親善奨学金 2 名

この奨学金は、1 学年度海外で勉強しようとする学生に授与されるものです。奨学金は往復旅費、授業料と、適切な生活費、そして財団によって指定された場合には語学研修費を含めて上限米貨 26,000 ドルを受け取ることとなります。

B. マルチ・イヤ - 国際親善奨学金 2 名

この奨学金は、2 年間ほかの国で学位を取得しようとする学生に授与されます。財団は 1 年間につき一律米貨 13,000 ドルまたはその相当額を支給します。2 年間で合計米貨 26,000 ドルとなります。

2. 申請資格・条件・提出書類 等

国際親善奨学金申請書による。

別紙 - 1 参照

3. 申請者への注意事項

国際親善とロータリーへの理解

申請者はまず「国際親善」の意味を理解することが必要です。というのは、奨学生になったら親善大使としての役割を果たし、両国のより良い相互理解に貢献することが必要だからです。従って申請者としては、まず健康であり、学業あるいは職域で良好な成績を挙げていることは必須の条件ですが、それと同時に国際交流・国際平和についても理解を深めていることや、有能な指導者となる可能性があることも求められています。また、当地区では、当然のことながら、ロータリーに対する理解が申請者には求められます。

修学期間終了後について

帰国後は、ホストロータリークラブと連携しながら留学で得た体験を何らかの形で地元還元することに努めて下さい。

留学先について

留学できる国としては、原則としてロータリークラブのある国に限られています。

志望教育機関について

申請者には志望教育機関を第 1 希望から第 5 希望まで記入してもらいますが、その決定はロータリー財団が行います。つまりロータリー財団としてはより多くの地域に親善学生を振り分けたいと考えているからです。尚、留学先の国際事情や受入体制については、申請者自身で調査して下さい。

留学期間の延長

以前から留學生の中で、修了証や学位取得のため、滞在を延長することが見受けられますが、奨学生には一切延長が認められていません。学位を取得したい人はマルチ・イヤ奨学金が適しています。

語学力について

従来、親善大使として適任であると認められる申請者の中でも、語学力が不足で留學生になれない場合があります。留学先の語学については十分に力をつけて頂きたいと思います。

4. 支給上限額について

奨学生について、それぞれ示した上限額を上回る費用がかかる場合は、その不足分は奨学生の自己負担となります。申請者は、志望教育機関を選択する際に費用の点も十分調査しなくてはなりません。財団では、1 年間の費用が上限以下であると認める大リストを発表していますので、必要ならガバナーエ

レクト事務所にお問い合わせ下さい。
また奨学金は本人分に限られます。家族同伴の場合
は、その分は自己負担になります。

7月 1日以降 就学年度開始

5. 募集要項

2006年

- 6月 2日(金) ロータリークラブへの申請締切
- 6月 16日(金) 地区への申請締切
- 8月 19日(土) 選考試験(予定)
- 10月 7日(土) ロータリー財団最終受理日
- 12月 15日以降 ロータリー財団からの承認受理日

2007年

6. 申請書類の請求と問い合わせ先
書類の申請や問い合わせは下記へお願いします。

国際ロータリー第2840地区(群馬県)
津久井ガバナールレクト事務所
〒373-0821 群馬県太田市下浜田町 1085-50
セントラルプラザ 2F
TEL: 0276-47-2840 FAX: 0276-47-2841
Eメール: tsukui@rid2840.jp
URL: http://www.rid2840.jp

別表 - 1 申請資格・条件・提出書類等

種類	資格	支給上限額	条件	提出する書類(各1通)
1学年度 奨学生 (2名)	a.奨学生の年度が始まるまでに、2年の大学課程を終了していること。 b.または、高卒以上で専門職業の就業経験が2年以上あること。 上記 a.b.どちらかで良い。 c.ホスト国の言語の読み書きができ、かつ流暢に話せる。	US\$26,000	当2840地区(群馬県)に居住している日本人であること。(一時的に居住していない場合は条件に適合すること) ロータリアン(名誉会員)でないこと。その配偶者、直系卑属、尊属でないこと。直系卑属の配偶者でないこと。 RCや地区が実施する面接試験に応じること。 奨学期間終了後、派遣地区に戻ることを。 国際ロータリー職員でないこと。 財団管理委員会が指定する教育機関で勉学研究を行うこと。 学位や修了証取得のために就学期間を延長しないこと。	・奨学金申請書 ・語学力証明書 ・教育者又は勤務先の雇い主/上司2名の推薦状 (申請書綴込み) ・小論文 (申請書1.2.3全て) ・小論文の翻訳 ・大学(又は高校/専門学校)の成績証明書 ・その他
マルチ・イヤー奨学生(2名)	資格 a.c.共通 d.成績が良く学位を取得しようとする学生であること。	US\$26,000 1年につき US\$13,000	その他 国際親善奨学金資料参照	詳しくは申請書参照

提出書類について

どの奨学金の申請についても共通のロータリー指定申請書を使用してください。

奨学金申請書とそれに添付する書類は、タイプ印字で各1通提出してください。記入は日本語であっても差し支えありませんが、添付書類には志望する国の言語への翻訳が必要なものがあります。

小論文の課題は申請書に記載されています。

1学年度、マルチ・イヤーの申請書志望教育機関の大学名は第1から第5まで5つが、大学の学部に対応するものも併せて記述されなくてはなりません。また過去において、6ヶ月以上滞在したか留学したことのある都市、州、地方の教育機関を志望することはできません。

「申請者の契約」のページに必ず署名をしてから提出してください。

英語圏の国に留学を希望する1学年度、マルチ・イヤー奨学生候補者は、申請書と一緒に「TOFEL」のテストを受け、その成績証明書が必要。英語圏以外の希望の場合は、ベルリッツAのテストを受け、申請書と一緒に提出して下さい。

「ロータリークラブの確認」のページがあります。地区へ書類を提出される際、その欄にもれなくご記入下さい。

また、顧問ロータリアンは必ずお決め下さい。

提出書類一式についてはクラブはコピーを保管しておいて下さい。

～ 公告 ～

2007 - 2008 年度 R I 第 2 8 4 0 地区 (群馬県)

2007-2009 年度ロータリー世界平和フェローシップの募集

(旧称 ロータリー世界平和奨学生)

2006 - 2007 年度

ロータリー財団委員会委員長

清 章司 (藤岡 R C)

世界平和フェローシップ

平和と紛争解決を目指す国際問題研究のためのロータリー・センターは、世界平和と国際協力の問題に打ち込む個人が、7つのロータリー・センターの一つに留学して、2年間の修士過程で、国際問題研究、平和問題研究に従事できるように機会を提供するものです。この国際問題研究のためのロータリー・センターで勉学するために選考された奨学生は「世界平和フェローシップ」と呼ばれます。

- ・世界平和フェローは、将来平和と紛争解決の分野で重要な影響を及ぼす能力を持っていると考えることを基準に選考されます。
- ・平和と紛争解決を専門としての職務に就く意志を表明していることが必要です。
- ・世界平和フェローシップは専攻のプログラムでの成績が優秀であること、ロータリー・センター・ディレクターの指導に従い、奨学金終了の時点で修士号又は終了証書を取得することが期待されています。
- ・年次ロータリー・センター・セミナーに参加することを期待されています。
- ・世界平和フェローシップは、どの地に留学しても国際親善大使として務めることとなります。
- ・奨学生は公式、非公式にロータリー・クラブや地区、学校、市民団体などの会合に出席することが期待されています。
- ・世界平和フェローシップは、その職業人生の間中、世界平和と国際理解に貢献し、国際ロータリーやそのクラブを支援して助言をするために、ロータリー財団と連絡を絶やさないことが望まれます。奨学生は又、世界平和フェローシッププログラムを評価し、推進するに当たって支援をすることが望まれています。

カリキュラム

各大学のロータリー・センターは、平和と紛争解決に関連した国際問題研究の色々な側面に焦点を当てた独自のカリキュラムを持っています。また国際法、公衆衛生、天然資源と環境問題、教育と識字問題など関連の分野を

組み込んだ総合的なプログラムも持っています。世界平和フェローシップはこれらを補足的に取り入れて学ぶことが出来ます。修士課程の必須科目を履修すると共に、世界平和フェローシップは年次ロータリー・センター・セミナーに参加することになっています。ロータリー・センターに興味のある人は、ウェブサイト：www.rotary.org をご覧になるか、国際問題研究のためのロータリー・センター・フォルダー及び大学のプロフィール(082-jA)をご参照下されば、各提携大学について、またロータリー・センター・プログラムの詳細が分かります。

選考と指定

毎年70人の世界平和フェローシップが選考され、ロータリー・センターの2年間の修士課程レベルコースで、紛争解決、平和、国際関係の勉強を開始します。7つのロータリー・センターには各10名ずつが指定されます。これらの奨学生は母国以外のセンターに留学するよう指定されます。

入学の許可と勉学の開始

世界平和フェローシップは各ロータリー・センターでの21ヶ月のプログラムに対して支給されます。この期間には1年目と2年目の間の3カ月の夏休みも含まれますが、奨学生は夏休み中も、インターンシップ、ボランティア活動、調査研究など学位取得に関連した活動に従事するよう奨励されています。

世界平和フェローシップは指定されたロータリー・センターで学年度の開始時から勉学を始めなければなりません。北半球のロータリー・センターではプログラムは8月、9月、10月から始まり、南半球では、2月、3月に始まり、奨学金の初年度の7月1日以前に勉学を開始することはできません。世界平和フェローシップが、指定されたロータリー・センター提携大学に入学する許可を得るのは各自の責任です。入学の最終決定は各大学に任せられています。

一般的受領資格

世界平和フェローシップになるためには以下の資格を備えていなければなりません。

- ・提携大学の修士課程プログラムに入るのに必要な学問的バックグラウンド及び実務研修か職務経験
- ・1つ以上の言語に堪能であること(例え奨学生が自分の母国語が話されている国に留学する場合でも必要です。)
- ・優れた指導力
- ・個人的に及び地域奉仕活動を通して世界平和と国際理解に関与したことがあるという例証そして学問上及び職務における業績
- ・ロータリー・クラブが存在する国の市民権

申請は申請者の法的居住地、又は永住権による居住地又はフルタイムでの勉学、雇用の地のロータリー・クラブを通じてなされねばなりません。障害を持っている人や、ロータリー・クラブの会員は申請資格があり、申請することが奨励されています。

次の人々は世界平和フェローシップに申請資格がありません。

(a) ロータリアン：名誉会員；(b) クラブ、地区、その他のロータリー関係団体、又は国際ロータリーの従業員；(c) 存命中のカテゴリー(a)又は(b)の者の配偶者、直系卑属(血縁による又は養子縁組による子あるいは孫)、直系卑属の配偶者、尊属(血縁による両親あるいは祖父母)；退会後36ヶ月以内の元ロータリアン及び上記の親族

ロータリー奨学金のユニークな点は奨学生がロータリー・クラブやロータリアンと関わることです。各奨学生にはスポンサー顧問及びホスト顧問が1人ずつ任命され、オリエンテーションを行ったり、他国への留学に備えたり、留学を成功させるために助言を与えたりします。

資金

世界平和フェローシップは、世界平和フェローシップが、国際問題研究のためのロータリー・センターの一つにおいて、2年間の修士課程レベルの学位プログラムを終了する資金を提供するものです。奨学金は次のカテゴリーの資金を含みます。

授業料及び学費：奨学金には登録費、通常の学位取得過程の授業料、その他大学が規定する学費への資金を含みます。

寮費及び食費：奨学金は、留学先地域の学生生活費として妥当な月額21ヶ月分の寮費と食費の支給を含みます。この月額はロータリー財団が提携大学側との相談に基づいて決定します。

交通費：奨学金には奨学金の支給開始から終了時点までの、宿泊先と大学のある市までの交通費が含まれます。

付随費用：奨学金には、書籍代、学用品代、論文提出費、国際親善大使としての関連経費、及び予備費が含まれます。付随費用は、2年間の奨学金の各年度に支給されます。

その他の支給金：留学の初年度と2年目との間の期間に、学位取得に関係したプロジェクト、例えばインターンシップ、ボランティア、調査研究などをやる場合は幾らかの支給金が出ますが、これは初年度中に事前申請が必要です。

各奨学生は、奨学金で賄われないその他の諸経費は自費で賄う財源がなければなりません。奨学金は受領者本人によってのみ使用される目的のものです。

世界平和フェローシップは留学中、配偶者/扶養家族を同伴しても構いません。しかし、配偶者/扶養家族もしくは奨学生本人以外に対しての支給金はありません。

募集要項

2006年

4月29日(土) ロータリークラブへの申請締切

5月13日(土) 地区への申請締切

5月27日(土) 選考試験(予定)

7月7日(金) ロータリー財団最終受理日

12月15日以降 ロータリー財団からの承認受理日

2007年

7月1日以降 就学年度開始

6. 申請書類の請求と問い合わせ先

書類の申請や問い合わせは下記をお願いします。

国際ロータリー第2840地区(群馬県)

津久井ガバナーエレクト事務所

〒373-0821 群馬県太田市下浜田町1085-50

セントラルプラザ2F

TEL: 0276-47-2840 FAX: 0276-47-2841

Eメール: tsukui@rid2840.jp

URL: <http://www.rid2840.jp>

提出書類について

ロータリー指定申請書を使用してください。

申請書式及び提出書類についてはロータリーのウェブサイト

<http://www.rotary.org> を参照下さい。

提出書類一式については

クラブはコピーを保管しておいて下さい。

地区大会実行委員会で親睦部会長を務められ、金泰麟 R I 会長代理のお世話を担当された前橋 R C の石田勝彦会員の訪韓レポートをご紹介します。

韓国訪問レポート

前橋 R C 石田 勝彦

韓国年末（旧暦）1月26日、ソウルを訪問いたしました。金泰麟 R I 会長代理にお会いし、地区大会ご出席のお礼を申し上げます。金会長代理より、素晴らしい大会であったとお言葉を頂きました。特に、曾我ガバナー、森田パストガバナーをはじめ、皆さんにたいへんお世話になり、非常に、有意義な前橋訪問でした。機会があれば、また群馬の自然を楽しみたいとお話をいただきました。

金会長代理にご案内いただき、韓国ロータリー事務所を訪ね、李事務総長、李韓国ロータリー奨学文化財団事務局長をご紹介いただきました。クラブバナーをお贈りし、財団に、寄付をいたしました。金会長代理は、前財団理事長で、奨学文化財団に力をいれております。皆さんもソウル訪問の時は、韓国ロータリー奨学文化財団を訪問してはいかがでしょうか？



DAF 諮問委員会より、カトリーナ救済基金への寄付に対し、お礼状が届きました。
和訳文とあわせご報告いたします。

2005 年 12 月 15 日

拝啓 親愛なる曽我ガバナー 様

カトリーナ救済基金(使途推奨冠名基金:DAF)は、貴地区のクラブより、多大な寄付を賜りました。当委員会では皆様のご協力に対しまして、厚く感謝を表すとともに、これらの基金が被災地域における市民の方々に役立つよう使用されましたし、これからも引き続き使用されることを保証致します。

DAF からの寄付は、通信機器、文房具、また『希望のラコンベ村』を回復へと促すために、また復興のプロジェクトに携わるロータリアンを援助する物資を購入するために用いられています。このラコンベ村とはルイジアナで最も古いアフリカ系アメリカ人の地域の 1 つであり、100 年以上前の歴史遺産を持つ地域です。

また、この基金は若いホームレスのための避難所や住居を失ってしまうという危機にひんしている若者のための避難所、そして高齢者専用バスの購入の際に用いられております。更には、損害を受け、破壊されてしまったガルフポート市に存在する 6000 戸以上の家屋を再建する支援金としても使用されました。

復興プロジェクトはなお労力を提供するロータリアンを必要としています。現状報告はウェブサイト(www.rotaryzones29-30helps.org)にて掲示され、定期的にアップデートされております。

追加情報をご確認いただくため、ウェブサイトを是非ご覧下さい。

引き続き、被災地において活気を取り戻すことに励み、そして『超我の奉仕』を実践していくことをお伝えしつつ、ここにもう一度、皆様のご支援に対しまして深く感謝を申し上げます。

敬具

DAF 諮問委員会

Robert A. Stuart, Jr.

John F. Germ

Kenneth M. Schuppert, Jr.

Donald R. Collette

Duane R. Sterling

ROTARY INTERNATIONAL

651 East Fourth Street, Suite 600
Chattanooga, TN 37403-1914, USA

John F. Germ
Director, 2003-2005
Vice President, 2004-2005

December 15, 2005



Rtn Ryuichi Soga
Governor District 2840
Gunmaken Chushokigyo Kaikan, 3F
3-3-1 Otemachi
Maebashi, Gunma
Japan 371-0026

Dear Governor Soga:

The Katrina Relief Fund/DAF has received the generous contribution from clubs in your district. The committee appreciates the contribution and assures you that the funds with others have been and will be used for the benefit of the citizens in the disaster area.

The Grants from the DAF have been used to purchase communication equipment, school supplies, building materials to assist Rotarians in their project to restore and revitalize the "Lacombe Village of Hope", one of the oldest African-American communities in Louisiana, a community with heritage that dates back over one hundred years. Funds have also been used for a shelter for the homeless youth and youth at risk of homelessness, assistance in the purchase of a senior citizen bus, and helping to rebuild some of the more than 6,000 homes in the city of Gulfport that were damaged or destroyed. The construction projects also involve Rotarians who are providing labor. A status report is posted on the website: www.rotaryzones29-30helps.org, and updated on a routine basis. We invite you to visit the website for additional information.

Again, we thank you for your assistance as we continue to rebuild lives and practice Service Above Self.

Sincerely, DAF Advisory Board

Handwritten signature of Robert A. Stuart, Jr. in blue ink.

Robert A. Stuart, Jr.
RID 2005-07

Handwritten signature of John F. Germ in blue ink.

John F. Germ
PRIVP 2004-05

Handwritten signature of Kenneth M. Schuppert, Jr. in blue ink.

Kenneth M. Schuppert, Jr.
RIMC 2005-06

Handwritten signature of Donald R. Collette in blue ink.

Donald R. Collette
DG 1993-94
JFG/jls

Handwritten signature of Duane R. Sterling in blue ink.

Duane R. Sterling
Past TRF General Manager

CC: Yoshikazu Minamisono, RID 2004-06; Masanobu Shigetzu, RID 2005-07;
Sakuji Tanaka RID 2003-05; Fumio Tamamura, TRF Trustee; Yoshimasa Watanabe

2005 - 2006年度 地区主要行事一覧表

(2006.3.1現在)

	開 催 日	項 目	場 所
2004年	12月18日(土)	第1回ガバナー補佐会議	曾我GE事務所
2005年	1月15日(土)	第2回ガバナー補佐会議	前橋テルサ
	1月30日(日)	地区諮問委員会・GE壮行会	
	2月3日(木)	ガバナー・エト外および米山委員長合同セミナー	高輪プリンスホテル
	2月5日(土)	ガバナー補佐・委員長会議	前橋テルサ
	2月17日(金)～27日(金)	国際協議会	アナハイム・米国
	2月20日(日)	第1回ロータリー-21世紀委員会	曾我GE事務所
	3月6日(日)	地区チーム研修セミナー	前橋中小企業会館
	3月12日(土)	第2回ロータリー-21世紀委員会	曾我GE事務所
	3月18日(金)	第1回広報・アウト・マルチ・コンパニオン委員会	曾我GE事務所
	3月24日(木)	第1回研究グループ交換委員会	曾我GE事務所
	3月27日(日)	会長エレクト・次期幹事研修セミナー	マーキュリーホテル
	4月9日(土)	第3回ロータリー-21世紀委員会	前橋テルサ
	4月16日(土)	地区協議会	ロイヤルチェスター前橋
	4月16日(土)	第2回研究グループ交換委員会	ロイヤルチェスター前橋
	5月14日(土)	第3回ガバナー補佐会議	
	6月17日(日)～18日(金)	国際研究会	
	6月19日(日)～22日(金)	国際大会	シカゴ・米国
	6月25日(日)	第3回地区諮問委員会	
	6月30日(木)	米山理事会・評議員会	
	7月3日(日)	CICO会議	県庁 昭和庁舎
	7月5日(火)	世界社会奉仕・友情交換委員会	曾我G事務所
	7月9日(土)	ガバナー会	東京プリンスホテル
	7月10日(日)	インターアクト合同会議	県庁 昭和庁舎
	7月16日(土)	会員組織強化セミナー	群馬県勤労福祉センター
	7月16日(土)	新会員セミナー	群馬県勤労福祉センター
	7月17日(日)	青少年交換学生 壮行会	桐生市民文化会館
	7月21日(木)	クラブ事務局研修会	県庁 昭和庁舎
	7月23日(土)	第1回ガバナー諮問委員会	前橋東急イン
	7月24日(日)	ロータリー財団地域セミナー	高輪プリンスホテル
	7月30日(土)	第2回ガバナー補佐・委員長会議	中小企業会館
	8月6日(土)	インターアクト年次大会	前橋育英高等学校
	8月7日(日)	地区ロータリー財団セミナー	マーキュリーホテル
	8月7日(日)	GSEチームメイト選考会	マーキュリーホテル
8月20日(土)	ロータリー財団奨学会選考会	中小企業会館	
8月20日(土)	GSE受入れ策定及び調整会	曾我G事務所	
8月27日(土)	地区職業奉仕・社会奉仕合同セミナー	群馬県JAビル大ホール	
8月28日(日)	新世代奉仕・ロータリー財団合同会議	群馬県庁 昭和庁舎	
8月30日(木)	米山理事会・評議員会		
9月3日(土)	第1分区 ガバナー公式訪問合同例会	前橋東急イン	
9月4日(日)	第2分区A ガバナー公式訪問合同例会	桐生プリオパレス	
9月10日(土)	第2分区B ガバナー公式訪問合同例会	ニューいずみ	
9月11日(日)	第3分区 ガバナー公式訪問合同例会	高崎ビューホテル	
9月17日(土)	第4分区A ガバナー公式訪問合同例会	太田ナウリゾートホテル	
9月18日(日)	第4分区B ガバナー公式訪問合同例会	レストランジョイハウス	
9月24日(土)	地区大会 ゴルフコンペ	伊香保国際カントリークラブ	

2005 - 2006年度 地区主要行事一覧表

(2006.3.1現在)

	開 催 日	項 目	場 所
2005年	10月 1日(土)・2日(日)	ライラ研修会	世田谷区民健康村(川場村)
	10月 8日(土)	第4回ガバナー補佐会議	曽我G事務所
		臨時ガバナー諮問委員会	群馬会館
	10月 9日(日)	RID1890 GSEチーム来日	
		RID2840(新潟) 地区大会	トキメッセ
	10月15日(土)	地区大会	マーキュリーホテル
	10月22日(土)	第6分区 ガバナー公式訪問合同例会	ホテルアミューズ富岡
	10月23日(日)	第5分区 ガバナー公式訪問合同例会	草津温泉ホテル桜井
	11月 7日(月)	RID1890 GSEチーム離日	
	11月24日(木)・25日(金)	ロータリー財団地域セミナー・GETS	
	11月26日(土)・27日(日)	ゾーン研究会	新高輪プリンスホテル
	11月28日(月)	RI会長来県記念 合同IM (兼地区指導者育成セミナー)	前橋テルサ
	12月17日(土)	第6回ローターアクト年次大会	太田ナウリゾートホテル
	12月26日(月)	第5回ガバナー補佐会議	松し満(前橋市)
12月27日(火)	ガバナー指名委員会	曽我G事務所	
2006年	1月28日(土)	第3回ガバナー諮問委員会・GE壮行会	前橋東急イン
	2月 4日(土)	米山奨学生選考会	前橋東急イン
	2月 7日(火)	地区補助金申請審査会	曽我G事務所
	2月16日(木)～23日(木)	国際協議会	サンディエゴ
	2月25日(土)	米山奨学生歓送会	マーキュリーホテル
	3月11日(土)	ロータリーの友 雑誌委員長セミナー	県庁35会議室
	3月16日(木)～19日(日)	インターアクト海外研修	台湾
	5月20日(土)	米山新規奨学生オリエンテーション	
	6月 4日(日)	RID2840 GSEチーム壮行会	
		ロータリー財団国際親善奨学生オリエンテーション	
	6月 7日(水)～7月5日(水)	RID2840 GSEチームドイツ派遣	
	6月11日(日)～14日(水)	国際ロータリー年次大会	マルメ(スウェーデン)・コペンハーゲン
	6月24日(土)	第4回ガバナー諮問委員会	
	7月 5日(水)	RID2840 GSEチーム帰国	

国際ロータリー第2840地区 2005 - 2006年度 周年行事予定クラブ

年度	クラブ名	周年	予定日	開催場所
2006	高崎シンフォニー	10	3月24日	高崎サンパレス
2006	館林西	25	4月25日	ジョイハウス
2006	沼田中央	20	4月16日	ホテルベラヴィータ
2005	藤岡北	30	11月12日	玉村町文化センター
2006	藤岡南	5	4月9日	藤岡商工会議所

津久井年度

	開 催 日	項 目	場 所
2006年	3月 4日(土)	地区チーム研修セミナー	太田商工会議所
	3月26日(日)	会長エレクト・次期幹事研修セミナー	マリエール太田
	4月23日(日)	地区協議会	太田グリーンパレス

今月のガバナー

月 日 (曜)	内容	場所
2月 4日(土)	米山奨学生選考会	前橋東急イン
2月 7日(火)	地区補助金申請審査会	曾我G事務所
2月25日(土)	米山奨学生歓送会	マーキュリーホテル



新会員紹介

	<p>氏名 後 昌司</p> <p>クラブ名 前橋</p>		<p>氏名 高橋利忠</p> <p>クラブ名 前橋</p>		<p>氏名 小澤正也</p> <p>クラブ名 高崎</p>
<p>入会日：2006年1月31日 職業分類：中央銀行 勤務先：日本銀行前橋支店 役職：支店長 推薦者：四方 浩</p>		<p>入会日：2006年1月31日 職業分類：銀行 勤務先：みずほ銀行前橋支店 役職：支店長 推薦者：江原 毅</p>		<p>入会日：2006年1月23日 職業分類：商業銀行 勤務先：(株)横浜銀行 高崎支店 役職：支店長 推薦者：児玉三郎・船水康宏</p>	

	<p>氏名 廣瀬雅美</p> <p>クラブ名 高崎</p>		<p>氏名 今井佳之</p> <p>クラブ名 太田中央</p>		<p>氏名 高橋 聡</p> <p>クラブ名 大泉</p>
<p>入会日：2006年1月23日 職業分類：段ボール製造 勤務先：ヒロパックス(株) 役職：専務取締役 推薦者：関口俊介・根本康弘</p>		<p>入会日：2006年1月6日 職業分類：自動車修理 勤務先：(有)今井自動車 役職：代表取締役 推薦者：蛭田 義徳</p>		<p>入会日：2006年2月20日 職業分類：地方銀行 勤務先：(株)東和銀行 大泉支店 役職：本部長兼支店長 推薦者：千野英司</p>	

名誉会員からの入会

	<p>氏名 柳澤昭吉</p> <p>クラブ名 前橋南</p>
<p>入会日：2006年1月1日 職業分類：ゴルフ場運営 勤務先：梅ノ郷ゴルフ倶楽部 役職：常勤顧問 推薦者：なし</p>	

訃 報 (館林 R C)



古川 正山

茂林寺 住職

2006年1月4日逝去 (71歳)

1976年9月 入会

1988～1989年度 クラブ幹事

1993～1994年度 研究交換グループ交換委員会 委員

1985年3月 ポール・ハリス・フェロー

2000年5月 米山功労者・マルチプル (2回)

～ 謹んでお悔やみ申し上げます～

文 庫 通 信(222号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

興味深い講演から

「時代を読む」 田原総一郎 (D.2680 地区大会)	2005	12p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「歴史の謎について」 松平定知 (D.2790 地区大会)	2005	9p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「ロータリー100年を迎えて」 千 玄室 (D.2650 地区大会)	2005	6p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「CELEBRATE ROTARY 見直そう原点を」 高橋堯昭 (D.2540 地区大会)	2005	11p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「人を育てる」 深川純一 (全日本 RYLA 大会報告書)	2005	22p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「未来に望む若い人」 千 玄室 (全日本 RYLA 大会報告書)	2005	5p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「青少年よ、『重力』と遊べ」 伴 義孝 (全日本 RYLA 大会報告書)	2005	12p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「限りなき挑戦」 衣笠祥雄 (D.2650RYLA 報告書)	2005	15p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「子どもの痛みが聞こえますか」 佐藤辰弥 (D.2650RYLA 報告書)	2005	6p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館 = 午前10時～午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

第2840地区 1 月 出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
47	2081	2090	9	73	86.85

クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数				
			月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	4	93.90	102	104	+2	3
	前橋西	4	83.33	56	57	1	3
	前橋東	3	94.2	63	63	0	2
	前橋北	3	92.08	48	47	-1	1
	前橋南	3	90.20	33	34	1	2
	前橋中央	3	80.81	34	34	0	8
	合計		89.09	336	339	3	19
	第2分区	桐生	3	80.39	63	65	2
伊勢崎		3	88.68	59	59	0	0
桐生南		3	83.33	35	36	1	3
群馬境		3	84.56	43	44	1	1
桐生西		4	92.71	60	62	2	0
伊勢崎中央		3	83.06	63	63	0	2
伊勢崎南		4	70.83	36	36	0	1
合計			83.88	462	468	6	15
第3分区	高崎	3	93.05	71	73	2	0
	高崎南	4	96.40	65	61	-4	3
	高崎北	3	85.45	60	60	0	0
	高崎東	4	98.53	53	54	1	1
	高崎ソフオー	3	86.99	47	47	0	3
	高崎セントラル	4	76.39	38	38	0	0
	合計		89.40	334	333	-1	7
	第4分区	太田	4	87.00	80	80	0
館林		4	86.60	59	58	-1	0
大泉		3	90.85	58	58	0	3
太田西		3	85.56	30	30	0	1
太田南		4	86.71	46	46	0	0
館林西		4	82.95	24	24	0	0
新田		3	83.67	32	32	0	0
合計			86.69	422	421	-1	11
第5分区	洪水	4	92.19	74	74	0	2
	沼田	4	88.04	50	51	1	0
	草津	4	85.75	28	27	-1	2
	水上	4	90.0	7	7	0	0
	中之条	4	89.89	26	26	0	1
	沼田中央	4	92.25	46	46	0	0
	洪水みどり	4	82.43	39	39	0	2
	合計		88.65	270	270	0	7
第6分区	富岡	3	93.47	55	56	1	4
	藤岡	3	91.84	49	49	0	2
	安中	4	82.56	28	28	0	0
	藤岡北	4	82.81	19	19	0	2
	富岡中央	3	93.02	34	35	1	0
	碓氷安中	3	81.25	18	18	0	2
	藤岡南	4	84.00	25	25	0	3
	合計		85.60	257	259	2	14

3月の行事予定

3月11日(土)	ロータリーの友 雑誌委員長セミナー	県庁35会議室
3月16日(木)～19日(日)	インターアクト海外研修	台湾



3月のロータリーレートは 1ドル 118 円です。